手と手をつなごう羽山台

No.52
編集責任者
武藤重徳

会長あいさつ

校区まちづくり協議会 会長　眞次　義彦



羽山台校区の皆様、いつも校区の活動に、ご理解、ご協力いただきありがとうございます。令和3年度も2年に引き続き新型コロナウィルス感染拡大に翻弄され、あらゆる「まち協」事業ができずに校区の皆様との交流活動もままならず残念な1年でした。

本年こそはと「春まつり」を計画しておりましたが依然としてコロナ感染が落ち着かず中止といたしました。　一昨年、羽山台小学校運動場東南の角に「コミュニティーセンター」が竣工しました。校区の皆様が自由に使える施設ですので規約を確認されてサークルや趣味の会等に活用されることをお勧めします。コロナ感染は第7波も予想されておりますが、コロナ対策を十分にし役員一同運営に努めて参ります。

この1年各公民館、自治会の「まちづくり協議会」への加入拡大にご協力いただき「安心、安全住んでよかった羽山台」を目指していきましょう。

最後になりましたが皆様のご健康ご多幸を祈念します。

令和4年度役員を紹介します。よろしくお願いします。

会　　長	眞次 義彦(連協会長)
副 会 長	平良 幸雄(校区社協会長)
副 会 長	龍 正弘(民児協会長)
総務部長	國﨑 比佐志(公民館長)
会計部長	永吉 一人(民児協副会長)
〃 副部長	三小田 勲(民生委員)
福祉部長	平良 幸雄(校区社協会長)
〃 副部長	佐藤 頼幸(公民館長)
安心安全部長	木場 智満(公民館長)
〃 副部長	三小田 勲(民生委員)
体育部長	西山 光良(公民館長)
〃 副部長	佐々木 徹(体育部会長)

令和４年度羽山台まちづくり協議会行事計画

羽山台校区まちづくり協議会の行事は「活動項目及びスケジュール」に沿って行われますが、今年度の大きな行事は以下のとおりとなります。

4月	春まつり…中止
6月	ペタンク大会
9月	ほっとあんしん ネットワーク模擬訓練
9月24日	ガン検診
10月	校区体育祭
11月	ソフトバレー大会
2月	グラウンドゴルフ大会
2月	防災訓練

コロナの状況等で中止となることもあります。

今年は民生委員・児童委員の“一斉改選期”です

校区民児協会長　龍正弘　(54)0357

羽山台は民生委員(兼児童委員) 10名、主任児童委員2名の計12名で地域の「困りごと」に対応しています。　任期は3年で再任・退任の区切りをつけます。

どうしても経験の多い委員から退任していきますので、住民サービスの低下が懸念されますが、次の世代がしっかり頼りになる存在となっており心紀には及びません。

欠員が生じ空白地帯をつくると、さまざまな困りごとを抱えた方々への支援や災害時の避難情報等が届きません。来期(R4.12.1～R7.11.30)も安心・安全で住み続けられるまちづくりのために、

“この方なら適任”と思える人をご推薦ください。

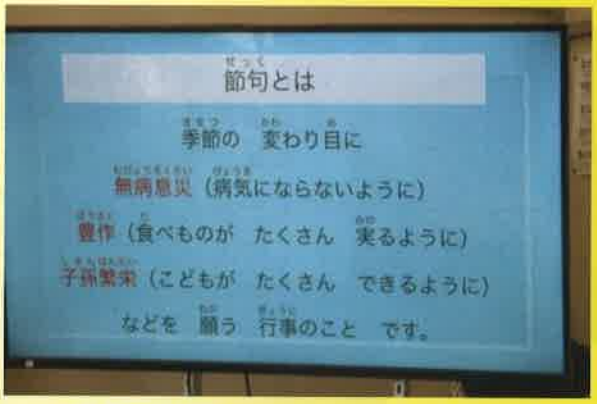
特別な資格や技術の必要はありません。計画した研修等でだんだん慣れて対応可能になります。

おいしい給食いただきます！

４月に入学した１年生も、羽山台小学校に入学して１月が過ぎました。１年生の子供達は、入学当初より給食を楽しみにしていました。最初は配膳を先生方が手伝っていましたが、今では随分と自分たちでできるようになりました。好き嫌いを心配していましたが、ほとんどの子供が残さずにおいしく給食をいただいています。



★１年生の給食の様子



本校の栄養教諭は、毎日、献立の説明や給食室の調理の様子を「今日のランチニュース」として配信しています。この日は、端午の節句の意味について配信しました。子供たちは、給食の時間に、献立の説明やおかずが出来る様子を見ながら、黙食しています。

田隈中学校新年度スタート



４月から新たなスタートを切ることができました。キーワードを本校では、
伸ばす～認め合い　支え合い　高め合う～」にしました。
目標を立てて、キーワードを合い言葉に挑戦し、実践していきます。

「入学式」



暖かい気候と晴れ空の下、4月8日（金）に令和4年度の入学式が行われました。
新入生の皆さんは、担任の呼名にしっかりと返事をしてくれました。また、在校生代表の生徒会副会長さんが歓迎の言葉を、新入生代表の生徒さんが誓いの言葉を述べました。二人とも堂々と言葉を述べており、感心させられました。

「対面式」



１年生が整列すると生徒会長さんが歓迎の言葉を、１年生代表の生徒さんが新入生の言葉を全員の前で立派に述べてくれました。
対面式の後は、生徒会によるレクリエーション（クイズ大会）で、１年生を歓迎しました。生徒会リーダーの皆さんは、一生懸命に工夫しながら準備や説明をしてくれました。

「食育教室」



各学年別に、テーマを変えて実施されました。1年生は、「見直そう！水分補給」 2年生は「成長期の運動と食事」 3年生は「希望のチョコレート」について学習しました。 食事の大切さ、体調管理、国際支援など自分たちにできることを様々な視点から意見交流をし、考えを深めてSDGsの実現に向けた心構えを高めることができました。

「竹の原公民館紹介」

竹の原公民館長 西山光良

竹の原公民館は羽山台校区の南側、グッデイ大牟田店の南東に位置する、竹の原団地を中心とした住宅街です。　最初は自治会として活動を開始しましたが、公民館として校区の行事に参加するようになり今年で42年目となります。現在、94世帯が加入しています。

活動としては、月1回の竹の原団地公園の草取り、年末に行う歳末夜警、高齢者の元気生きがい活動として、「竹の原いきいきサロン」を毎月第3木曜日に開催しています。その他、ここ 2年ほどは新型コロナの影響で開催していませんが、夏の盆踊り大会や冬の餅つきなども長年実施しています。

また竹の原団地公園では、毎朝6時半からラジオ体操を実施しています。お近くにお住まいの方や希望される方は参加されてみてはいかがですか。

公民館やまち協への参加を待ってます。







羽山台空家対策プロジェクトからのお知らせ

羽山台空家対策プロジェクト一同

羽山台空家対策プロジェクトについて、マスコミの取材(NHK ロクいち！福岡)と、公社への説明がありましたのでお知らせします。

1、マスコミの取材

4月の空家定例会議にNHKのディレクターの方が出席して取材を受けました。会議に引続いて、無償譲渡で処理した場所、現在処理中の空家及びDランク空家を案内しました。

2、羽山台空家対策プロジェクトの活動状況の説明

4月16日(土)高泉団地集会所で(公社)都市住宅学会九州支部へ標記の活動状況の説明を行いました。

説明の中で、無償譲渡、メンバーの選定等について質問がありました。









令和3年度防災訓練

安心安全部　部長　木場智満

コロナ禍の中、3月13日各公民館長、役員の方にお集り頂き羽山台コミュニティセンターにて防災訓練を実施しました。

各公民館、自治会において災害時の避難経路が重要である事、各地域にて一次避難場所を決め指定避難所への経路を考える事、隣近所(要支援者)への声掛け、安否確認を行う事の重要性を確認し、応急タンカの作成、消火器訓練を致しました。

災害により命を失うことが無いよう羽山台校区では『命を守る防災』を目指します。



草木上公民館(サロン)紹介

草木上公民館　塩地　清

2013年4月24日名称(タンポポサロン)として第1回目をスタートして現在までに至っています。

当時は20名位の参加がありましたが、現在では15名程になりました。

○現在のサロン活動(毎週木曜日)

第1週(お話会)　第2週(よかばい体操)　第3週(お話会)　第4週(タンポポサロン)

第4週のタンポポサロンは参加者も多く大変賑わっています。

○タンポポサロンの内容

簡単な工作(全て代表の福井さんがセッティングされているので組み立てるだけ)

演芸ボランティア(歌、演奏、奇術、大正琴、ハンドベル、フラダンス、その他)

○健康診断

○年1回の日帰り温泉旅行

○毎回軽食あり(代表の福井和子さん、中道フサ子さん)の手造り料理

コロナ過の中活動も制限され中止せざるを得ない月も有りましたが、なんとか早く終息し毎回活動出来る日が来ることを願う次第です。





